

平成 28 年度取組実績

I 富山の「食」に着目した富山型食生活の推進

富山型食生活の普及など
県民運動の展開

- 食育推進運動の継続・充実
- 食育推進体制の充実

地産地消の推進

- 生産・供給体制の強化
- 県産品の活用・購買気運の醸成
- 生産者と消費者との交流促進

魅力ある食文化の継承・創造

- とやまの食文化の伝承
- 新たな食文化の創造

II 家族そろった楽しい食事で健全な食生活の実現

家族そろった健全な食生活の
実現

- 望ましい食習慣の形成に向けた普及啓発
- 家庭で楽しい食生活の実践と支援

保育所・幼稚園・学校等に
おける食育の推進

- 家庭・地域等と連携した食育の推進と推進体制の充実
- 地場産物を活用した給食の推進

III 家族を中心とした食育を地域社会でしっかりと支援

地域で支えあう食育の推進

- 関係団体等と連携したきめ細かな食育の推進
- 若い世代から高齢者まで、ライフステージに応じた食育の推進
- 食育リーダーの養成・活動促進

食品の安全確保

- 食に関する情報の理解促進
- 安全な農林水産物等の供給

【実績の概要】

- ・富山型食生活モデルメニューや富山の家庭料理メニューを、食育リーダー等の活動や各種イベントを通じて普及・PR
- ・富山県食育推進フォーラムを開催（7月、参加者約80名）
- ・富山型食生活の普及に向けた市町村推進員への研修会開催（15回、498人）

- ・「スキルアップ講座」「起業発展支援事業」等により、女性起業組織の商品開発等を支援（女性起業件数181）
- ・「とやまの旬の応援団」の募集・登録（H29.3現在：4,458個人・団体）・活動支援
- ・県産品の優先選択につなげる「県産品購入ポイント制度」実施（応募数17,148件）
- ・「とやま食材ふれあい講座」を開催し、子どもや地域住民が農業体験や料理教室に参加（12市町村で計342回、参加者約1万9千人）

- ・「越中とやま食の王国フェスタ」で富山の食材や越中料理を紹介（秋の陣：27,000人、冬の陣：231人参加）
- ・「とやま食の匠」の登録（159個人・団体：特産の匠70、伝承の匠53、創作の匠36）
- ・富山県ふるさと認証食品を新たに認証（19商品、H29.3現在：累計35品目・313商品）
- ・地域資源を活用した農林漁業者の6次産業化の取組みを支援（10件）
- ・農商工連携事業により、加工品などの商品開発や販路開拓を支援（15件）

- ・「家庭教育かわら版」による、家族そろっての健全な食生活実現の普及啓発（小学2年生までの子どもの保護者に5万部配布）
- ・「食育ランチマット」やカレンダーの活用により、朝ごはんの大切さを啓発
- ・「三世代ふれあいクッキングセミナー」を開催（県食生活改善推進連絡協議会に委託、70回実施、2,187人参加）
- ・地域住民対象の「いきいきとやま食育クッキング」（30回、1,315人）を開催（県食生活改善推進連絡協議会に委託）
- ・食生活改善チェックシート（ジュニア編）を作成し、食育リーダー等による普及、イベントで活用

- ・栄養教諭を増員配置し（H27：30人→H28：32人）、農業体験や生産者との会食、教科等や給食時間における指導の充実、「とやまの学校給食レシピ集」を活用した親子料理教室の開催支援等により、学校・家庭・地域が連携した取組みを実施
- ・富山県の農業と食文化等を紹介する小学4年生向けの副読本の活用
- ・地場産野菜・果実を活用した特別給食を実施（115品目、270校）
- ・高校生等への魚食セミナー開催（5回）、県内小学5年生への副読本の配布、学校給食に提供（32万1千食）

- ・「とやま子育て応援団制度」を活用し（参加店舗数2,264）、家族そろった食事等を推進
- ・地域食育推進体制強化事業の推進：各厚生センターによる関連教材の貸出し（131回）、出前イベント（5回）、食育連絡会の実施（5回）
- ・バランスアップ健康プロジェクトの実施：民間の社員食堂等と連携し、メニュー改善に向けた取組みを実施
- ・スーパー等と連携し、惣菜の減塩化や低カロリー化、野菜摂取の促進に向けたキャンペーンを展開
- ・「健康づくり協力店（飲食店等117店舗）」を巡回し、外食産業等と連携した富山型食生活等を普及・啓発
- ・若者を対象とした食育実践活動の実施（調理体験やセミナー、ヘルシー丼レシピコンテストを開催）
- ・高校、短大、大学、事業所等に講師を派遣し、若者世代への食育講座を開催（6回、参加者124人）
- ・若い保護者世代を対象に、食と健康や正しい食習慣に関する食育講座に講師を派遣（23回）
- ・食育リーダー（栄養士等53人・団体が登録）を地域の講演会・研修会に派遣（69回）

- ・食品安全フォーラムの開催（テーマ：食品の加熱時におけるリスク、HACCPの普及推進、約150名参加）
- ・震災復興応援イベント「食の安全・安心交流フェア～今、富山からできること～」の開催
- ・食の安全・安心ホームページの運営（食品安全や表示等に関する情報提供）
- ・「食品表示ウォッチャー」による食品表示実態調査の実施
- ・食品表示講習会の開催（4回）、研修会等への講師派遣等により、食品事業者等への適正な食品表示を指導